



園だより

2023年・7月号
 ひまわり第2保育園
 TEL 23-5978 Fax 23-7655
 E-mail: dai2@h-himawari.net

プールが始まり、子どもたちの開放感に溢れた声が庭中に響き渡っています。先月は奉仕作業にご協力いただきありがとうございました。今月は夏まつり!年長を中心に、子どもたちも楽しみにしています。



ひよこ組 1歳

ムチエン 1日

りす組 2歳

ゆのは 12日

くま組 4歳

まな 5日 えな 17日
 ゆうのすけ 11日 そら 31日

うさぎ組 3歳

いつき 4日

わか 10日

ぞう組 6歳

ここね 5日

けい 27日

子育ての中で

3年前の4月に生後9ヶ月で入園し、コロナが出雲でも流行し始めた頃でした。慣らし保育は数日で自粛要請が出てしまい、ほぼ慣らし保育ができず不安のまま仕事復帰した事を覚えています。今ではくま組になり遠足や運動会、公開保育などに参加できるようになった事をうれしく思います。割と控えめな性格の息子でしたが、友達と一緒に強気になれて一人では触れないダンゴムシも捕まえたり、朝クラスに入って友達の所へ駆け寄り姿を見ると成長を感じるとともに友達との関わりの大切さを実感しています。

家では父と母の仕事が不規則な為、家族そろって夕食を食べる日はとても少ないです。ですが家族そろう日には母が夕食の支度をしている間、父と近くの田んぼへカエルやちょうちょを探しに行き、川でカメを見つけ、踏切りが鳴れば何色の電車が通るかワクワクしながら待ち、時には水鉄砲で車の洗車をしてくれたり少しの時間でも楽しく過ごしています。日曜日になれば親の方が何を遊ぼうかと考え気合を入れているくらいです。

限られた時間の中、葛藤もありながらですが、今を大切に、これからも子育てを楽しみたいと思います。

くま組保護者

友だちとの関わりの中で

子どもが成長していく中で友だちとの関わりも増えていきます。一緒に過ごし遊んでいると自分の思い通りにはいかないこともあり、ケンカやトラブルも起こります。保育園では、どうしてそうなったのか一人ひとりの思いを大事にしながら仲立ちしていきます。子どもが自分の思いを伝え、それを大人に受け止めてもらい、さらに相手の思いを知っていくことが大切だと考えているからです。そしてどうしたら“お互いにとってよいのか”へと繋がっていくように一緒に話をしていきます。始めは大人を介しつつひとつひとつそうした経験を繰り返しながら、人との関わりを育み、しだいに子どもたちでの解決を見つけていくようになります。

4、5歳児は主張するだけでなく、話し合うことも大事にしています。相手の意見を尊重しながらみんなが納得できる調整はむずかしいことです。けれど、思いを伝えその意見を笑ったりばかにしない、互いの意見を違いも含めて大切にできる子どもに育てたいと思います。そして、みんなが納得して決めたことに協力していける集団づくりをこれからもめざしていきます。

東京医科大学哲学教室教授：西研先生は、『民主主義は、互いの想いと事情を出し合ったうえで、「どうするのが皆（自分も含む）にとってよいか（一般意志）」を形成し、それにもとづいて集団や社会を運営すること』と話されました。

やはり、自己主張の先には年齢に応じた話し合いもあり、一人ひとりが尊重され、“みんなにとってよいこと”を考え、どのように活動できるかを考えられる力がそなわった集団の育ちには、ケンカやトラブルも含めて共に過ごすことは大事ですね。

【西研 紹介】

『NHK「100分 de 名著」ブックス ルソー エミール』

『哲学は対話する』『しあわせの哲学』など多数。



- ・28日(金)夏祭りの日は、準備の為17:45降園にご協力のほどよろしくお願いいたします。
- ・8月14日(月)、15日(火)はお盆特別保育となります。詳細は後日別紙でお伝えします。
- ・庭の園山さんから芝生を寄贈していただきました。
- ・ぞう組の石飛保育士が結婚により上野になりました。よろしくお願いいたします。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
曜日	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月
行事予定			年長合宿 荒神谷	合同リズム			職員会					お弁当の日	避難訓練		きりん組クラス懇談会					身体測定	避難訓練・安全点検					誕生会		夏祭り			

